

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	商工総務一般事業	<b>新規/継続</b>	新規事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>		
		<b>予算所管課</b>	産業振興部産業政策課			
		<b>連絡先</b>	(078)918-5098			
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>			
	<b>款</b>	商工費	<b>連絡先</b>			
	<b>項</b>	商工費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 29 年度
	<b>目</b>	商工総務費	<b>根拠法令・要綱等</b>			
	<b>事業</b>	商工総務一般事業				
<b>施策分野</b>						
<b>個別計画</b>						
		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
			委託		指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	産業振興や商工労政に関する事業を行う				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>

<b>事業内容</b>	●部庶務用として				
	1 コピー用紙	68箱相当(170,000枚)	2 コピー使用料	350,000枚相当	3 その他(需用費)

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
27決算										
28当初予算								再任用		
29当初予算	705	0	705	0	0	0	705	任期付		合計 0.00

<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>29年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額		
						需用費	コピー用紙 等	135	
							使用料及び賃借料	コピー使用料	570
	<b>合計(A)</b>		0		<b>合計(B)</b>		705		

<b>予算増減(B)-(A)</b>	705	<b>主な理由</b>	
--------------------	-----	-------------	--



# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	中小企業融資対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-004		
		予算所管課	産業振興部産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度	
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市中小企業融資制度要綱			
	事業	中小企業融資対策事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興	実施方法	直営	補助・助成	○	その他	○
個別計画		委託	指定管理				

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市内中小企業者に事業資金の貸付を行い、中小企業者の資金調達の円滑化と経営の安定を図り、もって地域産業の振興を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	融資実行額	振興資金＋特別小規模資金＋短期事業資金＋創業支援資金	29	件数 千円	80 350,000
融資残高	振興資金＋特別小規模資金＋短期事業資金＋創業支援資金	29	件数 千円	290件 743,100	
<b>事業内容</b>	【融資制度の概要】				
	取扱金融機関に融資の原資となる資金を預託し、金融機関において中小企業者に市中金利より低利で融資を実行する。 中小企業者が融資を受けるにあたって、信用保証協会の保証承諾を受けることが要件であり、利用者は、信用保証協会に対して信用保証料の支払いを要する。				
	○中小企業振興資金 資金用途： 運転資金・設備資金    融資限度額： 運転資金2,000万円 設備資金3,000万円    融資期間： 7年以内 平成27年度実績： 12件、93,700千円				
	○特別小規模企業資金 資金用途： 運転資金・設備資金    融資限度額： 運転、設備資金とも500万円    融資期間： 5年以内 平成27年度実績： 71件、227,150千円				
	○中小企業短期事業資金 資金用途： 運転資金    融資限度額： 運転資金1,000万円    融資期間： 1年以内 平成27年度実績： 0件、0円				
○創業支援資金 資金用途： 運転資金・設備資金    融資限度額： 運転、設備資金とも1,000万円    融資期間： 7年以内 平成27年度実績：（平成28年度より創設）					
※平成28年度までは、信用保証料の一部を負担することによって、使用者の負担軽減を図っていたが、平成29年度より、中小企業の経営課題を解決するため、中小企業診断士等の専門家が継続的に企業を支援するより実効性の高い事業を実施する。（産業交流センター管理運営等事業の中で、中小企業経営安定化業務として実施する。）					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.40	7/10 1/10	0.00
27決算	419,357	3,280	422,637	0	0	414,000	8,637	正規	0.40	7/10 1/10	0.00
28当初予算	461,245	3,240	464,485	0	0	458,000	6,485	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	458,045	3,240	461,285	0	0	458,000	3,285	任期付	0.00	合計	0.40

28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	県金融課、保証協会等事務連絡	15			旅費	県金融課、保証協会等事務連絡
需用費	消耗品費等	30		需用費	消耗品費等	30	
委託料	信用保証料市負担分	3,200		貸付金	融資預託金	458,000	
貸付金	融資預託金	458,000					
	<b>合計（A）</b>		461,245		<b>合計（B）</b>		458,045

予算増減 (B)-(A)	-3,200	主な理由	信用保証料一部負担分の予算を産業交流センター管理運営事業に移行したため
-----------------	--------	------	-------------------------------------



# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	産業交流センター管理運営等事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-006	
		<b>予算所管課</b>	産業振興部産業政策課			
		<b>連絡先</b>	(078)918-5098			
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>			
	<b>款</b>	商工費	<b>連絡先</b>			
	<b>項</b>	商工費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 10 年度
	<b>目</b>	商工業振興費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市立産業交流センター条例及び施行規則 明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例		
	<b>事業</b>	産業交流センター管理運営等事業				
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興	<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	その他	
<b>個別計画</b>		委託	指定管理	○		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	主に市内中小企業 異業種交流、企業情報の提供、セミナー、技術分野の相談等の事業を通して中小企業等の育成を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	稼働率	利用件数/利用可能回数 (プレイルーム除く)	29	%	30
支援件数	委託業務における中小企業支援件数及び補助件数	29	件	300	
<b>事業内容</b>	①指定管理事業(委託料:61,323千円) 異業種交流、企業情報の提供、セミナーの開催、技術分野の相談等の事業実施及び産業交流センターの管理運営事業を(一財)明石市産業振興財団を指定管理者として実施する。				
	【施設管理業務】				
	実績	H25年度	H26年度	H27年度	
	・稼働率	45%	43%	43%	※ 産業交流センターは、保健所改修工事することに伴い、平成29年5月からは全館休館するため、営業するのは、平成29年4月のみ
	・利用人数	189,537人	191,678人	207,284人	
・利用件数	3,693件	3,556件	3,662件		
【産業振興に係る企業支援業務】					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・産学官連携事業</li> <li>・各種相談事業(経営、技術、産業財産権、企業訪問)</li> <li>・産業振興活動団体への支援と連携</li> </ul>					
②産業交流センターの利用環境整備を図るため、施設内の改修工事等を行う。					
【平成28年度】					
屋上防水工事(5,076千円)、6階電気室空調機の更新(518千円)					
【平成29年度】(予算)					
屋上防水工事及び外壁タイル剥離防止工事(143,700千円)、ガス冷温水機発生機修繕(7,000千円)、内装修繕(3,000千円)					
③商工業振興事業等事業業務委託(委託料:28,600千円)					
以下の業務を(一財)明石市産業振興財団に業務委託する。					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業経営指導等事業業務 …… 中小企業経営者等に対して、個別指導、研修会業務等を実施する。</li> <li>・中小企業経営安定化業務 …… 経営課題を抱えている企業の経営安定化を図る目的で中小企業診断士等専門家を継続的に派遣する。</li> <li>・まち賑わい創出事業補助金 …… 商業団体等がイベントを実施する場合に事業費の補助を行う。</li> <li>・商業団体共同事業補助金 …… 商業団体がアーケード、街路灯等を新設、改修、撤去する場合に事業費の補助を行う。</li> <li>・街路灯電気料補助金 …… 商業団体の設置する夜間点灯する街路灯の電気料の補助を行う。</li> <li>・明石市住宅リフォーム補助金 …… 市内居住の市民が居住する持ち家の改修工事に係る費用の補助を行う。</li> </ul>					

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10 1/10	再任用	その他
27決算	90,281	2,460	92,741	1,446	0	479	90,816	正規	1.60	7/10 1/10	0.00
28当初予算	91,823	3,240	95,063	2,000	0	479	92,584	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	243,623	3,240	246,863	2,000	153,700	18	91,145	任期付	0.00	合計	1.60

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	指定管理料	61,323			需用費	冷温水機修繕 内装修繕
工事請負費	屋上防水工事	7,600		委託料	指定管理料 商工業振興事業等事業業務委託	89,923	
備品購入費	6階電気室空調機の更新	900		工事請負費	屋上防水工事等	143,700	
負担金補助及び交付金	住宅リフォーム助成等補助金	22,000					
	<b>合計(A)</b>		91,823		<b>合計(B)</b>		243,623

<b>予算増減(B)-(A)</b>	151,800	<b>主な理由</b>	中小企業経営指導等事業、商店街振興関係補助事業等を商工業振興事業等事業業務委託として、産業交流センター管理運営等事業予算に振り替えたため また、保健所改修工事にあわせた屋上防水工事等工事費増のため
--------------------	---------	-------------	---

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	中心市街地大規模駐車場確保事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150001000-009		
		<b>予算所管課</b>	産業振興部産業政策課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5098				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	商工費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	商工費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 13 年度	
	<b>目</b>	商工業振興費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市補助金等交付規則			
	<b>事業</b>	中心市街地大規模駐車場確保事業					
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興	<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	○	その他	
<b>個別計画</b>			委託	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	明石地域振興開発(株)が所有し、管理・運営する駐車場事業について 同駐車場は、広く中心市街地全体の公共駐車場としての役割を担っており、公共性と不採算性を有することから、同社の駐車場事業へ支援することにより、健全な経営を図り、もって中心市街地の活性化に寄与することを目的とする。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	年間駐車台数	利用台数の増により公共駐車場としての役割を担うとともに、同社の収益を増加させ、経営の安定化を図る。	29	万台	61
<b>事業内容</b>	<b>&lt;事業名&gt;</b> 内容に即した名称とするため「TMO支援事業補助事業」を「中心市街地大規模駐車場確保事業」に改める。(平成29年度～)				
	<b>&lt;補助内容&gt;</b> 明石地域振興開発(株)に対し、駐車場運営にかかる固定資産税、都市計画税相当額の経費を予算の範囲内で補助する。ただし、駐車場部分の固定資産相当額(50,957千円)から10,000千円を減少させた40,000千円を平成29年度の補助金上限額とする。平成30年度以降も上限額を年間10,000千円減少させ、平成33年度に補助金を終了する予定。				
	<b>&lt;補助実績&gt;</b> 平成27年度 50,957千円 平成28年度(予算) 50,958千円				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
27決算	50,957	820	51,777	0	0	0	51,777	正規	0.40	非常勤	0.00
28当初予算	50,958	3,240	54,198	0	0	0	54,198	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	40,000	3,240	43,240	0	0	0	43,240	任期付	0.00	合計	0.40

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	負担金補助及び交付金	TMO支援事業費補助金	50,958		負担金補助及び交付金	中心市街地大規模駐車場確保事業補助金	40,000
<b>合計(A)</b>			50,958	<b>合計(B)</b>			40,000

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-10,958	<b>主な理由</b>	中心市街地大規模駐車場確保事業補助金を減額したため
--------------------	---------	-------------	---------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	ブランド化事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-001	
		予算所管課	産業振興部産業政策課			
		連絡先	(078)918-5098			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	商工費	連絡先			
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度
	目	商工業振興費	根拠法令・要綱等	明石市観光基本構想、明石市水産業振興計画、明石市商業振興基本計画、明石市農業基本計画		
	事業	ブランド化事業		実施方法	直営	補助・助成
施策分野	3 産業・観光分野	委託	○		指定管理	
個別計画	水産業振興計画					

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石鯛や明石だこ等の全国に誇れる明石産品の販路開拓や市場拡大を図り、併せて高付加価値化による収益性の向上を図る等、農業・漁業の活性化と経営安定化を目指す。さらに、農商工連携による新しい加工品や飲食メニューの開発により明石産品を一体的にプロモーションすることで、産品のブランド化や新たな魅力による消費拡大、誘客拡大による産業全体の活性化を図ることを目的とする。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	メディアへの掲載	テレビ、新聞、雑誌等で紹介された件数	30	件	50
事業内容	明石産品ブランド化事業 (1) 市場開拓と販路拡大につながるような商談会への参加 (2) 明石産品を魅力的な観光資源として活用し農水産業者等と連携した消費者への一体的なプロモーション (3) 明石産品を活用した新商品や加工品の開発 (4) テレビや新聞等のメディアを駆使した効果的なPR事業  明石おさかな普及協議会 (1) 広報啓発事業 (2) 料理講習事業  (実績) H27: 生産者とともにノリの新5大ブランド開発・発表とともにのぼり・シールパンフレットなど販売促進ツールの充実と、市内32店舗の参加により「明石新のり恵方巻まつり」を開催。商談会シーフードショー(大阪)にも出展。 H28: 東京で開催された商談会シーフードショーに出展。 H29: 海外での明石産品のブランド化のサポート(予定)				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アパ'付	再任用	その他
27決算	3,693	0	3,693	0	0	0	3,693	0.50	0.00	0.00	0.00
28当初予算	2,558	4,050	6,608	0	0	0	6,608	0.00	0.00	0.00	0.00
29当初予算	3,395	4,050	7,445	0	0	0	7,445	0.00	0.00	0.50	0.00

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	558		旅費	ブランド化打合せ旅費	558
	委託料	明石産品ブランド化事業	2,000	委託料	明石産品ブランド化事業	2,800	
				負担金補助及び交付金	兵庫県物産協会負担金	37	
	合計(A)		2,558	合計(B)		3,395	

予算増減(B)-(A)	837	主な理由	商店街活性化支援事業や商業振興対策事業より予算の振替があったため
-------------	-----	------	----------------------------------

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	労働者福祉事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150001000-010		
		<b>予算所管課</b>	産業振興部産業政策課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5098				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	商工費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	商工費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明	
	<b>目</b>	商工業振興費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市補助金等交付規則			
	<b>事業</b>	労働者福祉事業					
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-5 就労・勤労者の支援		<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	○	その他
<b>個別計画</b>				委託	○	指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	①勤労者等 ②市内事業所、求職者、一般（事業所・市民）①勤労者の福祉向上に寄与するとともに雇用の安定、若年労働力の確保等雇用に係る諸問題解決を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	マイライフプラン講演会	参加人数	29	人	150
<b>事業内容</b>	①明石労働者福祉協議会に委託し、マイライフプラン講演会、各種セミナー等勤労者福祉事業を実施している。また、同協議会の事業活動に対して補助する。				
	②高齢者の雇用の安定、若年労働力の確保・定着、中小企業の福祉、労務改善等にかかる諸事業を実施する兵庫県雇用開発協会に対して負担金を支払う。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他
27決算	1,879	820	2,699	0	0	0	2,699	正規	0.50	パート	0.00
28当初予算	1,893	4,050	5,943	0	0	0	5,943	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	1,943	4,050	5,993	0	0	0	5,993	任期付	0.00	合計	0.50

28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	会議、関係機関への出張ほか	5		旅費	会議、関係機関への出張ほか	5
需用費	明石地域雇用開発協会事業費用ほか	48	需用費	明石市地域雇用開発協会事業費用ほか	48		
委託料	労働者福祉業務委託料	880	委託料	労働者福祉業務委託料	880		
負担金補助及び交付金	労働団体への補助、負担金	960	負担金補助及び交付金	労働団体への補助、負担金	1,010		
<b>合計（A）</b>			1,893	<b>合計（B）</b>			1,943

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	50	<b>主な理由</b>	(一財)兵庫県雇用開発協会負担金額の増加によるもの
-------------------------	----	-------------	---------------------------



# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	技能職者表彰事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150001000-012		
		予算所管課	産業振興部産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課				
	款	商工費	連絡先				
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 49 年度	
	目	勤労福祉会館費	根拠法令・要綱等	明石市技能職者表彰規程			
	事業	技能職者表彰事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画			委託		指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市内の技能者 優秀な技能を有し、かつ、永年にわたりその技能を必要とする職業に従事して地域社会に貢献した功績を称える。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	受賞者数	毎年の受賞者数	29	人	25
<b>事業内容</b>	各種産業団体から推薦のあった表彰対象者について、市長から諮問を受けた明石市技能職者表彰審査委員会が表彰の適否を審査し、その結果を踏まえて市長が受賞者を選定、表彰するもの。				
	平成25年度 11月21日実施 (15職種22名 男性20名・女性2名を表彰) 推薦依頼団体数 48団体 推薦のあった団体 19団体				
	平成26年度 11月19日実施 (15職種22名 男性21名、女性1名を表彰) 推薦依頼団体数 49団体 推薦のあった団体 15団体				
	平成27年度 11月20日実施 (13職種17名 男性16名、女性1名を表彰) 推薦依頼団体数 52団体 推薦のあった団体 15団体				
	平成28年度 11月10日実施 (14職種18名 男性17名、女性1名を表彰) 推薦依頼団体数 53団体 推薦のあった団体 18団体				
	※推薦依頼団体の追加(実績)				
	平成18年度:商工会議所、商店街連合会、あかし農協、兵庫南農協、漁業組合連合会				
	平成19年度:明石卸売市場運営協議会				
	平成20年度:兵庫県板硝子商工業協同組合、兵庫県フラワー装飾技能士会、兵庫県タイル衛生陶器商組合、兵庫県室内装飾事業協同組合				
	平成21年度:兵庫県洋装技能士会、兵庫県消防設備保守協会				
平成26年度:兵庫県西洋調理師技能士会					
平成27年度:兵庫県洋服技能士会、兵庫県瓦葺き技能士会、兵庫県塗装工業協同組合技能士会、全日本司厨士協会関西地方兵庫本部、兵庫県洋菓子協会					
平成28年度:(一社)兵庫県測量設計業協会加古川支部					

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.60	7/10 <sup>1</sup> 件	0.00
27決算	313	2,460	2,773	0	0	0	2,773	正規	0.60	7/10 <sup>1</sup> 件	0.00
28当初予算	545	4,860	5,405	0	0	0	5,405	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	399	4,860	5,259	0	0	0	5,259	任期付	0.00	合計	0.60

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	表彰式演奏者謝礼	50		報償費	表彰式演奏者謝礼	50
需用費	受賞者記念品ほか	485	需用費	受賞者記念品ほか	339		
役務費	賞状筆耕料	10	役務費	賞状筆耕料	10		
<b>合計(A)</b>			545	<b>合計(B)</b>			399

予算増減 (B)-(A)	-146	主な理由	需用費が減額となったため
-----------------	------	------	--------------

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	中高年齢労働者福祉センター管理運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-013	
		予算所管課	産業振興部産業政策課			
		連絡先	(078)918-5098			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	商工費	連絡先			
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 61 年度
	目	中高年齢労働者福祉センター費	根拠法令・要綱等	明石市立中高年齢労働者福祉センター条例及び施行規則		
	事業	中高年齢労働者福祉センター管理運営事業		明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例		
施策分野	3 産業・観光分野 3-5 就労・勤労者の支援		実施方法	直営	補助・助成	その他
個別計画			委託	指定管理	○	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>																																		
	中高年齢労働者をはじめとする市民の健康と福祉の向上（文化・教養・スポーツ等の活動の場の提供）																																		
	<b>成果指標</b>																																		
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>																														
	稼働率	利用件数/利用可能回数	29	%	80																														
自主事業参加者数	自主事業の事業数 自主事業の参加者数	29	事業人	9事業 6,100人																															
<b>事業内容</b>	①中高年齢労働者をはじめとする市民の健康と福祉の向上を図るため、（一財）明石市産業振興財団を指定管理者として中高年齢労働者福祉センター（サンライフ明石）の管理運営を行う。																																		
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">実績</td> <td style="text-align: center;">H25年度</td> <td style="text-align: center;">H26年度</td> <td style="text-align: center;">H27年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 稼働率</td> <td style="text-align: center;">75%</td> <td style="text-align: center;">78%</td> <td style="text-align: center;">82%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 利用人数</td> <td style="text-align: center;">64,137人</td> <td style="text-align: center;">67,085人</td> <td style="text-align: center;">72,252人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 利用件数</td> <td style="text-align: center;">3,491件</td> <td style="text-align: center;">4,025件（※）</td> <td style="text-align: center;">4,273件（※）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 自主事業数</td> <td style="text-align: center;">8事業</td> <td style="text-align: center;">9事業</td> <td style="text-align: center;">11事業</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 自主事業参加者数</td> <td style="text-align: center;">5,248人</td> <td style="text-align: center;">6,096人</td> <td style="text-align: center;">6,518人</td> <td></td> </tr> </table>					実績	H25年度	H26年度	H27年度		・ 稼働率	75%	78%	82%		・ 利用人数	64,137人	67,085人	72,252人		・ 利用件数	3,491件	4,025件（※）	4,273件（※）		・ 自主事業数	8事業	9事業	11事業		・ 自主事業参加者数	5,248人	6,096人	6,518人	
	実績	H25年度	H26年度	H27年度																															
	・ 稼働率	75%	78%	82%																															
	・ 利用人数	64,137人	67,085人	72,252人																															
・ 利用件数	3,491件	4,025件（※）	4,273件（※）																																
・ 自主事業数	8事業	9事業	11事業																																
・ 自主事業参加者数	5,248人	6,096人	6,518人																																
※利用件数の集計方法の変更 トレーニング室：平成25年度までは1日1回 → 平成26年度～1日3回 の利用区分で集計																																			
②指定管理事業として、中高年齢労働者をはじめとする勤労市民の福利厚生のため体操教室等の事業を実施する。																																			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若さを維持するパワフル体操教室（年48回実施）</li> <li>・ 老化を防ぐいきいき体操講座（年48回実施）</li> <li>・ しっかりサポート 楽しむ体操教室（年36回実施）</li> </ul>																																			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.90	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
27決算	29,550	2,460	32,010	0	0	509	31,501	正規	0.90	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
28当初予算	29,550	7,290	36,840	0	0	509	36,331	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	29,550	7,290	36,840	0	0	519	36,321	任期付	0.00	合計	0.90

<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分（節）	内容	金額	<b>29年度当初予算事業費明細</b>	区分（節）	内容	金額
	委託料	指定管理料	29,550		委託料	指定管理料	29,550
<b>合計（A）</b>			29,550	<b>合計（B）</b>			29,550

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	0	<b>主な理由</b>	
-------------------------	---	-------------	--

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	観光振興基盤整備事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-014			
		予算所管課	産業振興部産業政策課					
		連絡先	(078)918-5098					
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課					
	款	商工費	連絡先					
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	観光費	根拠法令・要綱等	観光立国推進基本法				
	事業	観光振興基盤整備事業						
施策分野	3 産業・観光分野	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
	3-4 観光の振興		委託	○	指定管理			
個別計画	観光振興基本構想							

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市民及び市外からの観光客に対して、観光案内看板・明石公園内「とき打ち太鼓櫓」等の観光関連施設を維持管理及び有効利用することにより観光環境を整備し、観光客の誘致を進めるとともに、訪れた観光客の利便性向上を図り、にぎわいを創出する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	駅前観光案内板の整備箇所数	主に駅前に設置している案内板の内容を、観光客や増加する外国人向けに英語表記を加えるなど、リニューアル化を図っていく。	平成28年度	箇所	4
<b>事業内容</b>	①明石公園外堀の白鳥の維持管理【明石市シルバー人材センターに委託】 白鳥3羽、毎日2回、給餌				
	②市内各所に設置されている観光案内看板等の維持管理 観光案内看板等、市内に70箇所設置 その他管理施設・・・中部幾次郎銅像、観光案内所、とき打ち太鼓櫓(ロボット含む)				
	<修繕等箇所> 平成27年度＝11箇所(とき打ち太鼓ロボット＝1箇所、観光案内看板等＝10箇所) 平成28年度＝3箇所(とき打ち太鼓ロボット＝1箇所、観光案内看板等＝2箇所)《※見込み》 平成29年度＝3箇所(とき打ち太鼓ロボット＝1箇所、観光案内看板等＝2箇所)《※見込み》				
	<観光案内看板等(14箇所)の内、駅前に設置する観光案内板等の内容リニューアル> 平成27年度＝3箇所(山電江井島駅前、山電東二見、JR魚住駅前) 平成28年度＝3箇所(浜の散歩道(明石川・江井ヶ島海岸)、JR西明石駅前)《※見込み》 平成29年度＝4箇所(JR明石駅前、ジェノバライン前、天文科学館前、大蔵海岸前)《※見込み》				
	③明石公園内「とき打ち太鼓」の維持管理【川崎重工業㈱ロボットビジネスセンターに委託】 定期点検9月・3月、故障時の対応など。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
27決算	15,730	18,300	34,030	0	0	0	34,030	0.80	0.00	0.00
28当初予算	3,835	6,480	10,315	0	0	0	10,315	0.00	0.00	0.00
29当初予算	3,935	6,480	10,415	0	0	0	10,415	0.00	0.00	0.80

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	消耗品費等(施設維持管理)	1,824	需用費	消耗品費等(施設維持管理)	1,824
委託料	白鳥の飼育管理、とき打ち太鼓櫓の維持管理等	1,638	委託料	白鳥の飼育管理、とき打ち太鼓櫓の維持管理等	1,638
負担金補助及び交付金	とき打ち太鼓櫓電気代、分担金	373	負担金補助及び交付金	とき打ち太鼓櫓電気代、分担金	373
			備品購入費	白鳥エサ物置	100
<b>合計(A)</b>		3,835	<b>合計(B)</b>		3,935

予算増減(B)-(A)	100	主な理由	備品購入費追加のため
-------------	-----	------	------------

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	観光協会支援事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-015				
		予算所管課	産業振興部産業政策課						
		連絡先	(078)918-5098						
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課						
	款	商工費	連絡先						
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	観光費	根拠法令・要綱等	観光立国推進基本法					
	事業	観光協会支援事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	観光振興基本構想			委託	○	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	(一社)明石観光協会への運営補助金の交付等を通じて明石の観光情報を発信し、観光客の誘致を推進する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	観光入込客数	兵庫県観光客動態調査に基づく観光客数を指標とする。	平成32年	人	5,500,000
<b>事業内容</b>	明石観光協会運営補助金を交付し、(一社)明石観光協会の運営、事業に対する支援を行う。(市で取り組んでいた事業を平成28年度より観光協会に事業移管)				
	①明石の観光地を紹介するパンフレットの制作、増刷及び配布 (作成パンフレット) 観光客向けパンフレット「明石巡り」、旅行会社向け総合パンフレット「明石観光素材集」、魚の棚商店街お得クーポン券「明石巡り〜ふ」、明石焼部会「明石焼」、明石市市街地マップ、食べ歩きクーポン券「もぐチケ」など				
	②明石観光案内所の運営、維持管理 (利用者数)平成27年度=73,515人、平成28年度=60,000人《※見込み》、平成29年度=60,000人《※見込み》				
	③各地物産展等への出席 他自治体や民間団体との連携により、市外・県外における明石の観光PRの実施				
	④旅行会社を対象とした明石観光招聘事業の実施 旅行会社のツアー造成担当者を明石に招聘し、実際に明石の観光素材を体験してもらため、招待者の選定及びツアー内容の企画立案、観光事業者との調整等を行う。				
	⑤キャラクターを活用した市外・県外における明石の観光PRの実施				
	⑥広域連携の取り組み 神戸・姫路などをはじめとする近隣自治体と連携し、広域で旅行商品の造成の促進及び誘客を図る旅行会社を対象とした観光セミナーや旅行会社に対する営業訪問等を実施。世界最大級の旅の祭典「ツーリズムEXPO」に出展。 (営業訪問した旅行会社数)平成27年度=171社、平成28年度=250社《※見込み》、平成29年度=250社《※見込み》				
	⑦明石焼関連事業 テレビ局、新聞社などのマスメディアを対象にプロモーション活動及びその近隣地域での明石焼店舗出店状況の調査を実施。エリアを分けて中期的に取り組むため、平成27年度は東北方面の調査を実施。平成28年度は首都圏近辺の調査を実施。平成29年度の調査地は未定。				
	⑧観光ボランティア事業 ぶらり子午線ガイドが、市内の名所旧跡などを紹介・案内するとともに、コミセン教養講座の座学講師として明石の観光PRを実施				
	⑨外国人旅行者の受け入れ体制づくり 明石観光案内所の外国語対応、明石観光協会HPの多言語化推進、明石フィルムコミッションを活用した海外メディアへの情報発信及びロケ誘致活動、インバウンド対応の旅行会社への営業訪問				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.50	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
27決算	39,377	25,300	64,677	0	0	0	64,677	正規	0.50	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
28当初予算	82,088	4,050	86,138	0	0	0	86,138	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	87,655	4,050	91,705	0	0	0	91,705	任期付	0.00	合計	0.50

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
役員費	商標登録料	88	需用費	パンフレット	300
委託料	キャラクター活用管理業務委託	300	委託料	キャラクター活用管理業務委託	300
負担金補助及び交付金	明石観光協会運営補助金	81,700	負担金補助及び交付金	明石観光協会運営補助金	87,055
<b>合計(A)</b>		82,088	<b>合計(B)</b>		87,655

予算増減 (B)-(A)	5,567	主な理由	明石観光協会運営補助金増額のため
-----------------	-------	------	------------------

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	あかし市民広場管理運営事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150001000-016		
		<b>予算所管課</b>	産業振興部産業政策課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5098				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	商工費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	商工費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 28 年度	
	<b>目</b>	観光費	<b>根拠法令・要綱等</b>	あかし市民広場条例 明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続に関する条例			
	<b>事業</b>	あかし市民広場管理運営事業					
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興		<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	その他	
<b>個別計画</b>	明石市中心市街地活性化基本計画、観光振興基本構想			委託	指定管理	○	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	明石駅前に新たな賑わいと憩いの空間を創出するとともに、来街者を呼び込み周辺地域へと送り出す回遊拠点（情報発信拠点）になるよう、あかし市民広場を指定管理者にて管理運営する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	広場利用率（年間）	年間の開館日に対する使用日（1日のうち広場を貸館又は自主イベント事業のどちらかで使用がある日）の比率。	平成29年度	%	60 以上
<b>事業内容</b>	1. 市民の憩いと交流の場を提供し、来街を促進する事業を実施することにより、賑わいの創出及び中心市街地への回遊性向上を図るため、（一社）明石観光協会を指定管理者としてあかし市民広場の管理運営を行う。				
	2. 指定管理業務として、市民広場への集客やにぎわいの創出等のため、指定管理者が主体となりイベント事業を実施する。（自主イベント事業）				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
27決算	0		0	0	0	0	0	正規	0.70	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
28当初予算	73,600	5,670	79,270	0	0	0	79,270	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	88,800	5,670	94,470	3,000	0	0	91,470	任期付	0.00	合計	0.70

28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	事務消耗品の購入	600			委託料	指定管理料
委託料	指定管理料、あかし市民広場開館準備業務委託	73,000					
	<b>合計（A）</b>		73,600		<b>合計（B）</b>		88,800

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	15,200	<b>主な理由</b>	委託料を増額したため
-------------------------	--------	-------------	------------

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	都市開発資金貸付金償還金	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150001000-017		
		予算所管課	産業振興部産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課				
	款	公債費	連絡先				
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 22 年度	
	目	元金	根拠法令・要綱等	都市開発資金の貸付けに関する法律			
	事業	都市開発資金貸付金償還金					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画			委託	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	国及び明石市が保留床取得資金として明石地域振興開発㈱に対して貸付した無利子貸付金 市が同社から償還を受け、その半額を国に償還する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
償還金の受入	同社から市への償還金が契約どおり返還されること	29	千円	61796	
償還金の返済	市が国への償還金を契約どおり返還すること	29	千円	61796	
<b>事業内容</b>	再開発ビル(アスピア明石)の保留床を取得する資金として、明石地域振興開発㈱に対し、市から無利子で貸し付けた貸付金について、同社より市へ償還を受けた金額の半額を、国に返済する。				
	●同社から市への償還金額				
	平成22年度 33,430千円(うち、市から国への償還16,715千円)				
	平成23年度 95,146千円(うち、市から国への償還47,573千円)				
	平成24年度～平成36年度 123,592千円(うち、市から国への償還61,796千円)				
	平成37年度 90,262千円(うち、市から国への償還45,131千円)				
	平成38年度 28,466千円(うち、市から国への償還14,233千円)				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
27決算	61,796	820	62,616	0	0	61,796	820	正規	0.20	非常勤	0.00
28当初予算	61,796	1,620	63,416	0	0	61,796	1,620	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	61,796	1,620	63,416	0	0	61,796	1,620	任期付	0.00	合計	0.20

<b>28年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>29年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	償還金利息及び割引料	都市開発資金貸付金の償還	61,796		償還金利息及び割引料	都市開発資金貸付金の償還	61,796
	<b>合計(A)</b>				61,796	<b>合計(B)</b>	

<b>予算増減(B)-(A)</b>	0	<b>主な理由</b>	
--------------------	---	-------------	--

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	一般管理事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150001000-018		
		<b>予算所管課</b>	産業振興部産業政策課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5098				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	地方卸売市場事業	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	市場事業費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	市場事業費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 52 年度	
	<b>目</b>	市場管理費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市地方卸売市場業務条例			
	<b>事業</b>	一般管理事務事業					
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他	
<b>個別計画</b>			委託		指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市民 食生活の向上と生鮮食料品の供給安定に寄与する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	市場の取扱高	市場の活性化をめざす上で市場における取扱高の増減が指標となる。	平成30年度	億円	225
<b>事業内容</b>	①予算・決算・会計等の庶務に関する業務 ②卸売業者の指導、監督、検査に関する業務 ③市場施設の使用許可等に関する業務 ④仲卸業者、売買参加者、関連事業者の業務の許可、承認、指導、監督等に関する業務				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
27決算	1,363	9,840	11,203	0	0	1,363	9,840	正規	0.20	非常勤	0.00
28当初予算	978	1,620	2,598	0	0	978	1,620	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	1,114	1,620	2,734	0	0	1,114	1,620	任期付	0.00	合計	0.20

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	せり人章等作成	20		旅費	全国公設地方卸売市場協議会総会出席旅費	59
役務費	建物総合損害共済金等	362	需用費	せり人章等作成	20		
使用料及び賃借料	水産分場用地使用料	516	役務費	建物総合損害共済金等	370		
負担金補助及び交付金	全国公設地方卸売市場協議会負担金等	80	使用料及び賃借料	水産分場用地使用料	600		
			負担金補助及び交付金	全国公設地方卸売市場協議会負担金等	65		
	<b>合計(A)</b>		978		<b>合計(B)</b>	1,114	

<b>予算増減(B)-(A)</b>	136	<b>主な理由</b>	水産物分場使用料の増加と、全国公設地方卸売市場協議会総会が福島で行われるため
--------------------	-----	-------------	--

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	市場施設維持管理事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150001000-019				
		<b>予算所管課</b>	産業振興部産業政策課						
		<b>連絡先</b>	(078)918-5098						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	地方卸売市場事業	<b>事業所管課</b>						
	<b>款</b>	市場事業費	<b>連絡先</b>						
	<b>項</b>	市場事業費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 52 年度			
	<b>目</b>	市場管理費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市地方卸売市場業務条例					
	<b>事業</b>	市場施設維持管理事業							
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>				委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市場施設 卸売市場が適正かつ安全に機能するため、市場施設の維持管理を実施する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	修繕	水銀灯、グレーチング、樋等の比較的軽易なものの修繕		件 千円	
工事	消防設備の改修、更新等修繕の範囲を超えるものを年次的に取り組む。		件 千円		
<b>事業内容</b>	①榎明石卸売市場管理センターを指定管理者として卸売市場の管理運営を行う。 ②新池水路・古墳維持に関する業務 ③防火扉・防火シャッター改修工事				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アパ・ハ	再任用	その他
27決算	28,281	6,560	34,841	0	7,300	14,526	13,015	正規	0.20	アパ・ハ	0.00
28当初予算	32,740	1,620	34,360	0	10,000	5,650	18,710	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	34,000	1,620	35,620	0	11,000	8,916	15,704	任期付	0.00	合計	0.20

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	指定管理料、新池・古墳他除草、新池水質調査	22,540			報酬	指定管理者選定委員会報酬
工事請負費	防火扉・防火シャッター	10,200		需用費	新池バルブ・人孔パッキン取り換え他修繕	200	
				委託料	指定管理料、新池・古墳他除草、新池水質調査	22,520	
				工事請負費	防火扉・防火シャッター	11,000	
	<b>合計(A)</b>		32,740		<b>合計(B)</b>		34,000

<b>予算増減(B)-(A)</b>	1,260	<b>主な理由</b>	工事請負費の増加と、指定管理者選定委員会報酬の増加のため。
--------------------	-------	-------------	-------------------------------

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	長期債元金償還金	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150001000-020		
		予算所管課	産業振興部産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
<b>関連予算科目</b>	会計	地方卸売市場事業	事業所管課				
	款	公債費	連絡先				
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 50 年度	
	目	元金	根拠法令・要綱等	地方自治法第230条			
	事業	長期債元金償還金					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	長期債 元金を返済し、債務を解消する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	災害復旧及び市場設備整備に係る長期債の元金を返済する。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
27決算	39,504	0	39,504	0	0	19,752	19,752	正規	0.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
28当初予算	41,024	810	41,834	0	0	20,512	21,322	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	46,686	810	47,496	0	0	25,652	21,844	任期付	0.00	合計	0.10

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		償還金利子及び割引料	長期債元金償還金		41,024		償還金利子及び割引料
	<b>合計 (A)</b>		41,024		<b>合計 (B)</b>		46,686

予算増減 (B)-(A)	5,662	主な理由	電気設備改修工事際に起債した元金の償還が始まったため
-----------------	-------	------	----------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名 長期債利子		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150001000-021		
		予算所管課	産業振興部産業政策課				
		連絡先	(078)918-5098				
関連予算科目	会計	地方卸売市場事業	事業所管課				
	款	公債費	連絡先				
	項	公債費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 48 年度	
	目	利子	根拠法令・要綱等	地方自治法第230条			
	事業	長期債利子					
施策分野	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか） 長期債 利子を返済し、債務を解消する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	災害復旧及び市場設備整備に係る長期債の利子を返済する。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
27決算	10,072	0	10,072	0	0	5,238	4,834	再任用	0.00	その他	0.00
28当初予算	9,498	810	10,308	0	0	4,951	5,357	任期付	0.00	合計	0.10
29当初予算	8,453	810	9,263	0	0	4,424	4,839				

28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	償還金利子及び割引料	長期債利子	9,498		償還金利子及び割引料	長期債利子	8,453
	合計（A）		9,498		合計（B）		8,453

予算増減 (B)-(A)	-1,045	主な理由	長期債の利子が減ったため
-----------------	--------	------	--------------

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	予備費	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150001000-022				
		<b>予算所管課</b>	産業振興部産業政策課						
		<b>連絡先</b>	(078)918-5098						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	地方卸売市場事業	<b>事業所管課</b>						
	<b>款</b>	予備費	<b>連絡先</b>						
	<b>項</b>	予備費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 52 年度			
	<b>目</b>	予備費	<b>根拠法令・要綱等</b>	地方自治法第217条					
	<b>事業</b>	予備費							
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-1 商工業の振興		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
<b>個別計画</b>				委託	<input type="checkbox"/>	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	地方卸売市場事業(特別会計) 円滑で機動的な予算執行を可能にする。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
執行率	事業の計画的な運営を推進すべく予備費の執行率を低くすることを成果指標とする。		%	0	
<b>事業内容</b>	年度途中における災害等不足の事態により、予算の不足が生じ、補正予算の計上や流用ができない場合、予備費の充当を行い、事業の執行を行う。 【予算計上と執行の状況(千円)】				
		予算計上	決算		
	平成27年度	500	0		
	平成28年度	500	0		
平成29年度(見込)	500	0			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アパ・ハ	再任用	その他
27決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.10	アパ・ハ	0.00
28当初予算	500	810	1,310	0	0	500	810	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	500	810	1,310	0	0	500	810	任期付	0.00	合計	0.10

<b>28年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>29年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	
	予備費	予備費	500		予備費	予備費	500	
	<b>合計(A)</b>				500	<b>合計(B)</b>		

<b>予算増減 (B)-(A)</b>	0	<b>主な理由</b>	
-------------------------	---	-------------	--

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	農業一般振興事業	<b>新規/継続</b>	新規/継続	<b>事務事業の総点検の整理番号</b>	0150003000-001			
		<b>予算所管課</b>	産業振興部農水産課					
		<b>連絡先</b>	(078)918-5017					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>					
	<b>款</b>	農林水産業費	<b>連絡先</b>					
	<b>項</b>	農業費	<b>自治/法定</b>	自治+法定	<b>開始年度</b>	不明		
	<b>目</b>	農業振興費	<b>根拠法令・要綱等</b>	特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律ほか				
	<b>事業</b>	農業一般振興事業						
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	○	その他	
<b>個別計画</b>	農業基本計画		委託	○	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市内農業者及び一般市民。明石市農業が魅力ある産業となり、「市民みんなが農業を支え 農業が元気になり 明石全体が豊かになる」ことを目的として、農業振興施策を計画的に推進し、以って本市農業の振興と発展に資する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	集落営農組織数	集落営農組織は、優良農地であるほ場整備完了地の重要な担い手として位置づけている。	平成31年度	組織数	6
	環境保全型農業取組面積	緑肥（ヘアリーベッチ・レンゲ）を利用し、化学肥料・化学合成農薬の5割低減に取組む環境にやさしい農業の取組面積	平成31年度	ha	45
<b>事業内容</b>	①ヘアリーベッチやレンゲなどの緑肥作物を作付けし、減化学肥料・減農薬の農産物生産に取り組む農業者に対して助成を行うことで、環境保全型農業を推進する。（27年度：40経営体 24ha、28年度：8組織 32ha（見込）、29年度：8組織 42a（見込））				
	②明石の農業を維持・発展するため、県、JAと共に担い手育成支援事業に取組み、認定農業者の育成や、担い手に対する研修を行うとともに、農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）を借入れた認定農業者に利子補給する。（27年度 認定農業者数43経営体、スーパーL借入1件、28年度 認定農業者数40経営体、スーパーL借入1件、29年度見込み 認定農業者数36経営体、スーパーL借入1件）				
	③明石市農業再生協議会に、関係文書の配布及び各農業者との連絡調整、農業経営基盤強化促進法の規定に基づく通知、申請等にかかる文書の伝達並びに実施状況の確認、水稲作況調査等各種農業統計並びに調査に関する事、市の発行する農業者向け広報文書の配布及びその他地区内の連絡調整を委託する。				
	④鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律等に基づく鳥獣の捕獲及び保護に関すること並びに専門的な指導に関することを一般社団法人兵庫県猟友会明石支部に業務委託する。 （有害鳥獣数：27年度65頭、28年度68頭見込み、29年度70頭見込み）				
	⑤農業振興地域の適正な土地利用を図るため、必要に応じて農業振興地域整備促進協議会を開催する。 （協議会開催回数：27年度0回、28年度0回、29年度1回） （構成員：JA。農業委員長、土地改良区会長、農家代表等合計14名）				
（根拠法令・要綱等の続き） 食料・農業・農村基本法、明石市と農会等との連携に関する要綱、有害鳥獣捕獲事務取扱要領、農業振興地域の整備に関する法律、農業経営基盤強化促進法、明石市担い手育成総合支援協議会規約、明石市農業経営基盤強化資金利子補給金交付要綱					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10以内	再任用	その他
27決算	4,375	15,910	20,285	1,693	0	10	18,582	正規	1.75	1/10以内	0.00
28当初予算	5,369	15,735	21,104	2,197	0	13	18,894	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	6,103	15,735	21,838	2,602	0	6	19,230	任期付	0.60	合計	2.35

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	農業振興地域整備促進協議会、農用地区区域変更審査会	178		報償費	農業振興地域整備促進協議会、農用地区区域変更審査会	178
需用費	消耗品費 修繕料 食糧費	256	需用費	消耗品費 食糧費	105		
委託料	再生協議会委託・有害鳥獣等捕獲委託	1,500	委託料	再生協議会委託・有害鳥獣等捕獲委託	2,100		
負担金補助及び交付金	スーパーL資金利子補給事業・環境保全型農業直接支援対策	3,075	負担金補助及び交付金	スーパーL資金利子補給事業・環境保全型農業直接支援対策	3,636		
その他	使用料 旅費	360	その他	使用料 旅費	84		
<b>合計(A)</b>			5,369	<b>合計(B)</b>			6,103

<b>予算増減(B)-(A)</b>	734	<b>主な理由</b>	有害鳥獣の発生数増加による捕獲委託料の増額 環境保全型農業に取り組む農家の増加による補助金の増額
--------------------	-----	-------------	---

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	水田農業振興対策事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150003000-002		
		<b>予算所管課</b>	産業振興部農水産課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5017				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	農林水産業費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	農業費	<b>自治/法定</b>	自治+法定	<b>開始年度</b>	不明	
	<b>目</b>	農業振興費	<b>根拠法令・要綱等</b>	食料・農業・農村基本計画、主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律、経営所得安定対策実施要綱			
	<b>事業</b>	水田農業振興対策事業					
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	○	その他	
<b>個別計画</b>	農業基本計画		委託	○	指定管理		

**事業の目的** (誰を・何を、どういう状態にしたいのか)  
 市内農業者及び一般市民。国の農業施策(経営所得安定対策)に併せて、食料自給力の向上、水田農業経営の安定化、地域水田農業の振興を図る。また、水田を活用したイベントや景観作物の助成を行い、農業者と市民の交流の場づくりや安全・安心の農産物の供給など、市民に「農」を提供し、地域農業の大切さや理解を深めてもらう。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
補助対象イベント参加者数	補助を行なっている水田を活用したイベントの参加人数	平成30年度	人数	1700

**事業内容**

①水田農業に係る補助金  
 イベント・景観作物助成  
 米作り体験やレンゲ・コスモス祭など水田を活用した取組みに対して助成する。  
 イベント助成(27年度 8団体、28年度 8団体、29年度 8団体の予定)

②生産調整に係る農会に対する委託費  
 明石市農業再生協議会に生産調整に関する事務を委託する。

③経営所得安定対策に係る補助金  
 経営所得安定対策の実施主体である明石市農業再生協議会へ補助金を支払う。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2	1/4	その他
27決算	4,738	12,000	16,738	3,472	0	1,504	11,762	正規	1.40	1/2	0.00
28当初予算	4,829	11,860	16,689	3,472	0	1,400	11,817	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	4,608	11,860	16,468	3,251	0	1,400	11,817	任期付	0.20	合計	1.60

区分(節)	内容	金額	28年度当初予算事業費明細	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
旅費	近接地旅費	10			旅費	近接地旅費	10
需用費	消耗品費	76			需用費	消耗品費	76
委託料	農会委託料	600			委託料	農会委託料	600
負担金補助及び交付金	水田農業振興対策事業補助金 経営所得安定対策推進事業	4,084			負担金補助及び交付金	水田農業振興対策事業補助金・経営所得安定対策直接支払推進事業補助金	3,863
<b>合計(A)</b>		4,829			<b>合計(B)</b>		4,608

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-221	<b>主な理由</b>	明石市農業再生協議会への補助金の減額(前年度国県補助金の当初配分が減額されていたため。)
--------------------	------	-------------	--

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	野菜産地育成事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-003			
		予算所管課	産業振興部農水産課					
		連絡先	(078)918-5017					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	農林水産業費	連絡先					
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	野菜生産出荷安定法 野菜流通改善実施要領 明石市野菜需給安定事業実施要綱				
	事業	野菜産地育成事業		実施方法	直営	○	補助・助成	○
施策分野	3 産業・観光分野		委託	○	指定管理			
個別計画	農業基本計画							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内野菜生産者。野菜試験栽培、農業近代化施設整備補助などを通じて野菜農家の経営安定化を支援し、生産量維持・増加及び野菜産地の維持を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	キャベツ・ブロッコリー奨励品種の活用状況	農家によるキャベツ・ブロッコリー奨励品種の購入数	平成30年度	袋 (トレー)	2500
事業内容	①野菜生産振興事業 市の特産であるキャベツ・ブロッコリーの試験栽培を行い、高品質な品種(奨励品種)を選び出し、これらの普及を図る等、明石市園芸連合会と連携して産地強化に取り組む。 (27年度:キャベツ15種類 ブロッコリー9種類 28年度:キャベツ15種類 ブロッコリー9種類 29年度:キャベツ15種類 ブロッコリー9種類)				
	②パイプハウス導入補助 都市近郊型農業に適しているパイプハウスを利用した農作物の生産促進のため、パイプハウスの資材代の助成を行う。(県1/3補助、市負担なし)				
	③産地育成試験 キャベツやブロッコリーなど明石の気候に適した品種の選定や生産性の向上を図るため、野菜品種比較試験、新規野菜試験等の栽培試験を明石市園芸連合会等に委託する。				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/14	再任用	その他
27決算	898	10,100	10,998	0	0	0	10,998	正規	0.55	7/11/14	0.00
28当初予算	2,113	4,715	6,828	800	0	0	6,028	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	1,553	4,715	6,268	800	0	0	5,468	任期付	0.10	合計	0.65

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	消耗品費・食糧費	30		需用費	消耗品費・食糧費	10
	委託料	産地育成試験 野菜品種比較試験栽培他委託	380	委託料	産地育成試験 野菜品種比較試験栽培他委託	380	
	負担金補助及び交付金	野菜生産振興事業、パイプハウス導入補助	1,630	負担金補助及び交付金	野菜生産振興事業、パイプハウス導入補助	1,150	
	その他	旅費 使用料等	73	その他	旅費 使用料等	13	
	合計(A)		2,113	合計(B)		1,553	

予算増減(B)-(A)	-560	主な理由	パイプハウス導入助成のうち市単分を廃止したことによる補助金の減額
-------------	------	------	----------------------------------

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	地産地消推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-004	
		予算所管課	産業振興部農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 15 年度
	目	農業振興費	根拠法令・要綱等	明石市第5次長期総合計画		
	事業	地産地消推進事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	補助・助成	○	その他
個別計画	農業基本計画	委託	○	指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市内の農漁業者及び一般市民。地元でとれた農水産物の地元消費を拡大することにより農・漁業者の経営安定を図るとともに、消費者との「顔のみえる」関係を通じて食の安全・安心を確立する。また、市民を対象としたイベントにより地元産品をアピールし、地産地消を推進する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	農水産物の栽培体験等の参加人数	イベントへの参加人数により、事業の定着度や有効性の指標とする。	平成30年度	人数	2300
<b>事業内容</b>	<p>明石市地産地消推進実行委員会に次の事業を委託し、地産地消の取組みを推進する。</p> <p>①小学生と保護者を対象に農作物の栽培・収穫体験等の実施。(H15～) さつまいも、もち米の田植えと稲刈り、スイートコーンの収穫体験、小学3年生の授業にとり入れたキャベツの植付けと収穫体験等を実施する。</p> <p>②加工商品、素材を生かしたレシピの開発や、イベントなどの実演販売を行い、地元産農水産物の消費拡大を促進する。</p> <p>③10月下旬に行われる兵庫県農林漁業祭に出展し、明石市内で生産されている農産物や明石の海で獲れる水産物、また、それらを使った加工品等の販売を行い、地元はもとより広く県内外にPRを行う。</p> <p>④市民を対象とした観光農園の推進を行う。</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
27決算	1,800	10,920	12,720	0	0	0	12,720	正規	0.65	7/11/1	0.00
28当初予算	1,800	5,525	7,325	0	0	0	7,325	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	1,800	5,525	7,325	0	0	0	7,325	任期付	0.10	合計	0.75

<b>28年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>29年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	
	委託料	地産地消推進事業	1,800		委託料	地産地消推進事業	1,800	
	<b>合計(A)</b>				1,800	<b>合計(B)</b>		

<b>予算増減(B)-(A)</b>	0	主な理由	
--------------------	---	------	--

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	農業用施設維持管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-005				
		予算所管課	産業振興部農水産課						
		連絡先	(078)918-5017						
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課						
	款	農林水産業費	連絡先						
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	農地費	根拠法令・要綱等	法定外公共物管理条例 土地改良法					
	事業	農業用施設維持管理事業							
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画				委託	○	指定管理			

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 農業者への改修用資材支給や農業用施設維持管理工事、土地改良施設維持管理適正化事業などを実施し、農業用施設の維持管理及び施設機能の保全に寄与する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

**事業内容**

【事業内容】

- 農道、水路など農業用施設の緊急維持補修を行う。
- 水利組合に対して、農業用施設の維持補修に必要な改修資材を支給する。
- 水路境界ため池台帳システムの保守更新を行う。
- 農業者と地域住民が共同で農業用施設の保全に取り組むことを目的とした多面的機能支払交付金にかかる市補助金の支払い。
  - ①農地維持支払
    - ・田10aにつき3,000円を11ため池協議会へ支給
    - ・畑10aにつき2,000円を11ため池協議会へ支給
  - ②資源向上支払(共同活動)
    - ・田10aにつき1,800円を10ため池協議会へ支給
    - ・畑10aにつき1,080円を10ため池協議会へ支給
  - ③資源向上支払(長寿命化)
    - ・田10aにつき4,400円を10ため池協議会へ支給
    - ・畑10aにつき2,000円を10ため池協議会へ支給
- 土地改良施設維持管理適正化事業にともなう兵庫県土地改良事業団体連合会への負担金および、土地改良区への補助金の支払い。  
 (農業用施設の補修に必要な経費を5年間均等に積み立て、その5年間の定められた年度に整備補修を実施する事業)
  - ・瀬戸川1号井堰、宝永池・瀬戸川池の内揚水機場、江井ヶ島幹線導水路
  - \* 土地改良施設維持管理適正化事業負担割合  
 国:30% 県30% 市20% 地元20%

【実績】

- ・緊急維持補修 H26年度 22,719千円 H27年度 9,665千円 H28年度 7,500千円(見込み)
- ・改修資材支給 H26年度 1,998千円 H27年度 2,000千円 H28年度 2,000千円(見込み)
- ・土地改良施設維持管理適正化事業  
 H26年度 清水川No.36、上川井堰改修工事 8,013千円  
 H27年度 瀬戸川1号井堰改修工事 2,214千円  
 H28年度 負担金のみ

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.30	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00	再任用	1.00
27決算	33,179	24,860	58,039	15,529	0	8,343	34,167	任期付	0.50	合計	3.80		
28当初予算	32,353	23,330	55,683	15,528	0	6,106	34,049	再任用	1.00	その他	0.00		
29当初予算	32,803	23,330	56,133	15,114	0	6,608	34,411	任期付	0.50	合計	3.80		

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	農業用施設改修資材 消耗品費ほか	2,506		需用費	農業用施設改修資材 消耗品費ほか	2,444
委託料	システム保守管理業務委託	2,185	委託料	システム保守管理業務委託	2,235		
工事請負費	農業用施設維持管理費	7,500	工事請負費	農業用施設維持管理費	7,500		
負担金補助及び交付金	多面的機能支払交付金ほか	19,887	負担金補助及び交付金	多面的機能支払交付金ほか	20,187		
その他	旅費、使用料	275	その他	旅費、使用料	437		
<b>合計(A)</b>			32,353	<b>合計(B)</b>			32,803

予算増減 (B)-(A)	450	主な理由	新たに土地改良施設維持管理適正化事業に加入したことによる、補助金の増
-----------------	-----	------	------------------------------------

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	土地改良事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-006	
		予算所管課	産業振興部農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	農業費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 24 年度
	目	農地費	根拠法令・要綱等	土地改良法		
	事業	土地改良事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	農業基本計画		委託	○	指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	農業者及び地域住民の財産であるため池や、農業用施設を市単独事業及び国庫補助事業により補修及び改修を実施し、農業災害の防止と農業生産基盤の整備を行う。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
ため池協議会数	ため池協議会数 (設立が必要な協議会数 25協議会)	平成33年度	組織	25	
<b>事業内容</b>	<b>【事業内容】</b>				
	1. ため池、水路の不法投棄物の処分を行う。 2. 水路の不法占用物件調査等、市として境界測量が必要な箇所について境界測量を行う。 3. 農業災害の防止と農業生産の維持を目的に、地域要望に基づきため池や水路の補修及び改修を行う。 ①納戸池地区洪水吐改修工事 4. いなみ野ため池ミュージアム運営協議会への負担金の支払い。 5. 地域ため池総合整備事業にともなう負担金の支払い。 (ため池の老朽化による災害を防止し、地域住民が安心して暮らせる環境整備を図る目的で実施する県営事業にかかる負担金) ①松陰地区 *負担割合 利活用工事 国:50%県29%市14%地元7% ②江井ヶ島地区 *負担割合 本体工事 国:50%県34%市16% 利活用工事等 国:50%県29%市14%地元7% 6. 農村地域防災減災事業 ①鴨谷池制波工設置工事 *補助率 国:50%県:20%				
	<b>【実績】</b>				
	市単独事業 H26年度 1地区 H27年度 3地区 H28年度 0地区 補助事業 H26年度 7地区 H27年度 1地区 H28年度 1地区				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2/1/1/1	再任用	その他
27決算	132,240	27,660	159,900	48,998	9,908	47,428	53,566	正規	2.00	2/1/1/1	0.00
28当初予算	172,765	19,880	192,645	57,090	87,700	13,905	33,950	再任用	0.70	その他	0.00
29当初予算	76,608	19,880	96,488	43,500	13,000	6,820	33,168	任期付	0.50	合計	3.20

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	消耗品費ほか	274	需用費	消耗品費ほか	274
委託料	ため池クリーン事業	44,900	委託料	農村地域防災減災事業調査計画ほか	36,600
工事請負費	農業基盤整備促進事業 流域貯留浸透事業	100,000	工事請負費	農村地域防災減災事業 工事ほか	30,000
負担金補助及び交付金	土地改良事業負担金	27,093	負担金補助及び交付金	土地改良事業負担金	9,555
その他	旅費、使用料ほか	498	その他	旅費、使用料ほか	179
<b>合計(A)</b>			<b>合計(B)</b>		
172,765			76,608		

予算増減(B)-(A)	-96,157	主な理由	年度計画に基づき、本年度はため池改修工事が少ないことによる、工事請負費の減
-------------	---------	------	---------------------------------------

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	国営東播用水農業水利事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-007	
		予算所管課	産業振興部農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	農業費	自治/法定	自治+法定	開始年度	平成 2 年度
	目	農業構造改善事業費	根拠法令・要綱等	土地改良法		
	事業	国営東播用水農業水利事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	補助・助成	その他	○
個別計画		委託	指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	東播用水受益地に東播用水を安定的に供給することにより、受益地農業者の農業生産力の向上を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	<b>【事業内容】</b>				
	1. 国営東播用水事業における維持管理及び総合管理にともなう負担金				
	①国営土地改良事業負担金 国営東播用水事業一期事業における負担金の明石市償還分 675千円				
	②東播用水土地改良区維持管理賦課金 東播用水の維持管理にかかる東播用水土地改良区への賦課金 4,969千円				
③総合管理事業負担金 東播用水の総合管理にかかる負担金 1,404千円					
<b>【実績】</b>					
①国営土地改良事業負担金 H26年度 8,245千円 H27年度 2,425千円 H28年度 1,495千円(見込み)					
②東播用水土地改良区維持管理賦課金 H26年度 4,969千円 H27年度 4,969千円 H28年度 4,969千円					
③総合管理事業負担金 H26年度 1,183千円 H27年度 1,178千円 H28年度 1,220千円(見込み)					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	再任用	その他
27決算	9,041	6,080	15,121	392	0	6,908	7,821	正規	0.60	7/11 外	0.00
28当初予算	8,219	5,880	14,099	413	0	6,498	7,188	再任用	0.30	その他	0.00
29当初予算	7,593	5,880	13,473	469	0	6,238	6,766	任期付	0.00	合計	0.90

28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	東播用水二期事業関係旅費	70		旅費	東播用水二期事業関係旅費	70
需用費	東播用水二期事業説明会食糧費	10	需用費	東播用水二期事業説明会食糧費	10		
負担金補助及び交付金	国営土地改良事業負担金ほか	8,139	負担金補助及び交付金	国営土地改良事業負担金ほか	7,513		
<b>合計（A）</b>			8,219	<b>合計（B）</b>			7,593

予算増減 (B)-(A)	-626	主な理由	事業費償還金額の減に伴う市負担金の減
-----------------	------	------	--------------------



# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	水産一般振興事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150003000-009		
		<b>予算所管課</b>	産業振興部農水産課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5017				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	農林水産業費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	水産業費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 31 年度	
	<b>目</b>	水産業振興費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市補助金等交付規則、明石市水産業補助金交付要綱、消防法			
	<b>事業</b>	水産一般振興事業					
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	○	その他	
<b>個別計画</b>	水産業振興計画		委託	○	指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市内に住所を有する水産業協同組合法で定める水産業協同組合及びその組合員。沿岸漁業の近代化を図り、経営の合理化と安定化を図る。 明石タイ・タコ・ノリ等の水産物等明石の数々の製品の認知を高め、地産地消や食育に関する活動を通して児童や生徒を対				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	①多目的倉庫の維持管理を行う。(平成8年から) 警備業務・消防設備点検業務等				
	②明石産水産物の調理教室 明石産品の消費啓発・地産地消のため、小中学校での調理体験を広く展開する。				
	(実績) H24: 西武高槻店、よしもと47ご当地市場で「明石観光物産展」を開催。東京明石会で明石産品のPRを実施。 H25: 東京丸の内「ひょうご食のプレミアム in Tokyo」に出展し、明石産品のPRを実施。 H26: 大阪での「商談会」への出展、生産現場での「産地見学会」を開催し、ブランド力強化を推進。 H27: 生産者とともにノリの新5大ブランド開発・発表とともにのぼり・シールパンフレットなど販売促進ツールの充実と、市内32店舗の参加により「明石新のり 恵方巻まつり」を開催。 H28: 生産者とともにノリの新5大ブランド開発・新パッケージ発表とともにのぼり・シール、PRパンフレット、ポスターなど販売促進ツールの充実と、市内34店舗の参加により「明石新のり・恵方巻まつり」を開催。				
	(財政計画) ①漁業操業安全推進事業 漁船保険の個人負担保険料の14.0%を補助。(S.31～)[財政計画] ②漁業近代化資金等補助事業 漁業近代化資金の貸付実行額の1.6%以内を補助。 豊かな海づくり資金の貸付実行額の0.8%以内を補助。(S.44～)[H26年度限りで廃止] ③のり養殖経営安定対策事業 特定養殖共済(のり共済)の契約者負担額の14.0%を補助。(H.8～)[財政計画]				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.45	7/11 外	0.00
27決算	42,328	5,330	47,658	0	0	0	47,658	正規	0.45	7/11 外	0.00
28当初予算	2,551	4,325	6,876	0	0	3	6,873	再任用	0.20	その他	0.00
29当初予算	2,551	4,325	6,876	0	0	3	6,873	任期付	0.00	合計	0.65

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	近接地旅費	40	旅費	近接地旅費	40
需用費	消耗品、修繕料、食糧費、光熱水費	133	需用費	消耗品、修繕料、食糧費、光熱水費	133
役務費	多目的倉庫電話使用料	74	役務費	多目的倉庫電話使用料	74
委託料	多目的倉庫警備業務委託 明石産水産物の調理教室	1,770	委託料	多目的倉庫警備業務委託 明石産水産物の調理教室	1,770
負担金補助及び交付金	(負担金)兵庫県のり養殖技術者研修会負担金	3	負担金補助及び交付金	(負担金)兵庫県のり養殖技術者研修会負担金	3
その他	報償費・使用料(財計)漁業操業安全推進事業など(39,200)	531	その他	報償費・使用料(財計)漁業操業安全推進事業など(39,200)	531
<b>合計(A)</b>		2,551	<b>合計(B)</b>		2,551

<b>予算増減(B)-(A)</b>	0	<b>主な理由</b>	
--------------------	---	-------------	--

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	栽培漁業推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-010		
		予算所管課	産業振興部農水産課				
		連絡先	(078)918-5017				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	農林水産業費	連絡先				
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	水産業振興費	根拠法令・要綱等	漁業法、水産資源保護法、持続的養殖生産確保法			
	事業	栽培漁業推進事業		実施方法	直営	○	補助・助成
個別計画	水産業振興計画		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	水産資源 マダイ、マダコ、ヒラメはじめとする魚介類は気象、海況、自然の条件により漁獲量が変動し、減少することが多いことから主要な水産種苗を適地に放流することで資源維持の底支えを図り、より安定した漁獲高が上がるようにする。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	放流尾数	種苗放流した有用水産魚種の数 メバル、マコガレイ、マダイ、ヒラメ、オニオコゼなど		尾	32800
産卵用たこつぼ	地先海域に投入設置したたこつぼの数		個	3000	
事業内容	①漁業者から聞き取りなどを行い、明石市地先の沿岸海域に適した種苗を種苗生産施設から調達し、適地に放流する。 マコガレイ、ヒラメ、メバル、オニオコゼ、マダイを放流する。 (実績) H26: マコガレイ、ヒラメ、メバル、オニオコゼ、マダイを放流。 H27: マコガレイ、ヒラメ、メバル、オニオコゼ、マダイを放流。 H28: マコガレイ、ヒラメ、メバル、オニオコゼ、マダイを放流。				
	②兵庫県漁業調整規則34条の3で規定された稚魚育成漁場(禁漁区)の適切な管理を行う。				
	③マダコ産卵用タコツボを明石市地先の好適地へ投入する。 明石市地先海域へタコツボ2,500個を投入する。 (実績) H26: 明石市地先海域へタコツボ3,100個を投入。 H27: 明石市地先海域へタコツボ2,977個を投入。 H28: 明石市地先海域へタコツボ2,625個を投入。				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.35	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
27決算	4,082	4,510	8,592	0	0	0	8,592	再任用	0.20	その他	0.00
28当初予算	4,092	3,515	7,607	0	0	0	7,607	任期付	0.00	合計	0.55
29当初予算	4,097	3,515	7,612	0	0	0	7,612				

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	10		旅費	近接地旅費	10
	需用費	産卵用たこつぼ購入費	1,608		需用費	産卵用たこつぼ購入費	1,613
	委託料	栽培漁業推進事業運営委託料等	2,474		委託料	栽培漁業推進事業運営委託料等	2,474
	合計(A)		4,092		合計(B)		4,097

予算増減 (B)-(A)	5	主な理由	産案用たこつぼの購入単価の改訂に伴う需用費の増
-----------------	---	------	-------------------------

平成29年度 予算事業説明シート

事務事業名	のり養殖緊急支援対策事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-011	
		予算所管課	産業振興部農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度
	目	水産業振興費	根拠法令・要綱等	のり養殖緊急支援対策事業交付要綱、明石市豊かな海づくり資金(災害資金)利子補給要綱、明石市豊かな海づくり資金(災害資金)信用保証料補助交付要綱ほか		
	事業	のり養殖緊急支援対策事業		実施方法	直営	補助・助成
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	委託	指定管理			○
個別計画	水産業振興計画					

事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)				
	のり養殖業を営む漁業者(G号沈没による油濁被害を受けたのり養殖業者) 急激な経営の悪化に対処するため緊急の支援を行い、経営の再建及び安定を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	平成20年3月5日の船舶事故による油濁被害により、豊かな海づくり資金(災害資金)の融資を受けた漁業者に利子補給及び、信用保証料を補助する(平成27年度まで)。同じく、農林漁業セーフティネット資金の利子補給を行う(平成29年度まで)。				
	H28: 豊かな海づくり資金(災害資金)利子補給 円(295件) 豊かな海づくり資金(災害資金)信用保証料補助 円(295件) 農林漁業セーフティネット資金利子補給 2,554千円(279件)				
	(実績) H25 豊かな海づくり資金(災害資金)利子補給 4,009千円(295件) 豊かな海づくり資金(災害資金)信用保証料補助 1,466千円(295件) 農林漁業セーフティネット資金利子補給 7,352千円(279件)				
	H26: 豊かな海づくり資金(災害資金)利子補給 1,880千円(295件) 豊かな海づくり資金(災害資金)信用保証料補助 603千円(295件) 農林漁業セーフティネット資金利子補給 5,654千円(279件)				
H27: 豊かな海づくり資金(災害資金)利子補給 182千円(295件) 豊かな海づくり資金(災害資金)信用保証料補助 1千円(295件) 農林漁業セーフティネット資金利子補給 4,070千円(279件)					

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アハ'仆	再任用	その他
27決算	4,245	2,870	7,115	0	0	0	7,115	正規	0.25	アハ'仆	0.00
28当初予算	2,588	2,365	4,953	0	0	0	4,953	再任用	0.10	その他	0.00
29当初予算	1,095	2,365	3,460	0	0	0	3,460	任期付	0.00	合計	0.35

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	負担金補助及び交付金	のり養殖漁業に係る融資利子等の補助	2,588		負担金補助及び交付金	のり養殖漁業に係る融資利子等の補助	1,095
合計(A)			2,588	合計(B)			1,095

予算増減(B)-(A)	-1,493	主な理由	農林漁業セーフティネット資金のみ貸付継続中(償還期間10年)であり、融資残高減少に伴う利息の減により補助金の減
-------------	--------	------	---

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	漁港管理事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150003000-012			
		<b>予算所管課</b>	産業振興部農水産課					
		<b>連絡先</b>	(078)918-5017					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>					
	<b>款</b>	農林水産業費	<b>連絡先</b>					
	<b>項</b>	水産業費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 20 年度		
	<b>目</b>	漁港管理費	<b>根拠法令・要綱等</b>	漁港漁場整備法				
	<b>事業</b>	漁港管理事業						
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="radio"/>
<b>個別計画</b>	水産業振興計画		委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	林崎漁港を主とする市管理の4漁港 利用者の安全の確保、環境美化の向上、施設の適正な維持を行い、良好な漁業活動ができること。また林崎漁港の親水、休憩施設については市民等が快適に利用できるようにする。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	漁船数	市が管理している漁港に係留している漁船数		隻	381
<b>事業内容</b>	①漁港の維持管理事業 ■漁港施設機能強化事業：(林崎漁港) 地震や津波、高潮等による自然災害から漁港・漁村を守るため、漁港施設の機能診断を実施し、その結果に基づき、防波堤の嵩上げや岸壁の耐震化対策などにより施設の機能強化に取り組む。  ■海岸堤防等老朽化対策事業：(林崎漁港：漁港区域内海岸保全施設) 地震や津波、高潮等による自然災害から漁港・漁村を守るため、海岸保全施設の老朽化点検結果に基づく機能保全管理計画に従って、施設の保全管理に取り組む。  ■H23年度に実施した水産物供給基盤機能保全事業(ストックマネジメント事業)で策定された機能保全計画に基づき、漁港施設の長寿命化を図りつつ更新コストを平準化するように保全工事を順次行う。(林崎漁港・魚住漁港) ・街路灯維持補修工事 ・修景緑地等清掃維持作業 ・漁港施設補修工事 ・定期的な安全確認  (実績) H24：林崎漁港内の浮桟橋を撤去。 H25：魚住漁港の消波ブロック積み替え工事を施工。 H26～27：林崎漁港施設耐震機能診断 H27：林崎漁港海岸保全施設老朽化診断 H28：林崎漁港機能強化工事詳細設計				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.30	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
27決算	55,355	4,100	59,455	20,288	0	8,837	30,330	正規	0.30	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
28当初予算	44,387	3,110	47,497	12,000	12,000	8,592	14,905	再任用	0.20	その他	0.00
29当初予算	130,737	3,110	133,847	47,500	47,500	12,595	26,252	任期付	0.00	合計	0.50

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	近接地旅費	50	旅費	近接地旅費	50
需用費	消耗品、修繕料、光熱水費(電気・水道)	2,190	需用費	消耗品、修繕料、光熱水費(電気・水道)	2,190
役務費	プレジャーボート、放置車両所有者照会手数料	10	役務費	プレジャーボート、放置車両所有者照会手数料	10
委託料	漁港施設等耐震詳細設計・漁港緑地等環境保全維持作業	32,800	委託料	漁港施設等耐震詳細設計・漁港緑地等環境保全維持作業	2,800
工事請負費	林崎漁港内街路灯維持補修工事・漁港施設補修工事	8,900	工事請負費	林崎漁港施設機能強化工事・漁港施設補修等工事	124,400
負担金補助及び交付金	兵庫県漁港漁場協会年会費	437	負担金補助及び交付金	兵庫県漁港漁場協会年会費	1,287
<b>合計(A)</b>		44,387	<b>合計(B)</b>		130,737

<b>予算増減(B)-(A)</b>	86,350	<b>主な理由</b>	林崎漁港施設機能強化工事施工開始に伴う工事費の増及び詳細設計委託費の減 林崎漁港 防舷材設置による工事費の増
--------------------	--------	-------------	---

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	沿岸漁場整備事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150003000-013	
		<b>予算所管課</b>	産業振興部農水産課			
		<b>連絡先</b>	(078)918-5017			
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>			
	<b>款</b>	農林水産業費	<b>連絡先</b>			
	<b>項</b>	水産業費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 61 年度
	<b>目</b>	沿岸漁業構造改善事業費	<b>根拠法令・要綱等</b>	水産基本法、漁港漁場整備法、環境・生態系保全対策実施要領、環境・生態系保全活動支援交付金要綱、(県)豊かな海創生支援交付金等交付要綱		
	<b>事業</b>	沿岸漁場整備・構造改善事業				
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	その他	○
<b>個別計画</b>	水産業振興計画		委託	指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	明石市沿岸海域 漁場環境 漁業生産力の向上、稚魚の育成場としての水域確保と資源保護を行う。 漁場環境を改善し、豊かな漁場としての機能を高める。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	活動組織数	機能発揮対策活動を行う活動組織		組織	5
魚礁	鹿之瀬漁場開発協議会で設置した魚礁の数		基	2	
<b>事業内容</b>	①「水産多面的機能発揮活動支援事業」（平成28年度～平成32年度） 藻場・干潟等の保全と機能回復を図るため、浅場での海底耕耘、二枚貝放流や魚食文化の伝承等の漁業者を中心とした活動を支援する。 市が事業費の約4分の1の約500万円を負担。 (国費50/100 県費25/100 市費25/100)  ※H26年度から「環境・生態系保全活動支援事業」から「水産多面的機能発揮活動支援事業」に名称変更された。				
	②鹿之瀬漁場開発協議会 ※明石市、淡路市、漁業者の3者で構成し、漁場造成と種苗放流を行っている。 (通常会費10万円、事業負担金490万円。) ・魚礁設置事業として、鋼製魚礁を2基設置する。 ・放流事業として、ヒラメを明石市、淡路市の地先漁場に放流する。 ・調査事業として、鹿之瀬及び周辺漁場において試験操業、潜水調査する。				
	(実績)				
	H28年:				
	・魚礁設置事業として、鋼製魚礁を2基、鹿之瀬海域に設置。 ・放流事業として、ヒラメを明石市、淡路市の地先漁場に放流。 ・調査事業として、鹿之瀬及び周辺漁場において試験操業、潜水調査等による漁場調査を行い、魚礁の設置状況、魚類の蟄集及び付着生物の状況などの実態を把握。(S.61～)				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
27決算	10,623	5,330	15,953	200	0	0	15,753	正規	0.50	非常勤	0.00
28当初予算	10,583	4,560	15,143	200	0	0	14,943	再任用	0.15	その他	0.00
29当初予算	10,575	4,560	15,135	200	0	0	14,935	任期付	0.00	合計	0.65

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	近接地旅費	100	旅費	近接地旅費	100
需用費	消耗品費	230	需用費	消耗品費	230
使用料及び賃借料	備船料	160	使用料及び賃借料	備船料	160
負担金補助及び交付金	(負担金) 鹿之瀬開発協 等	5,093	負担金補助及び交付金	(負担金) 鹿之瀬開発協 等	5,093
負担金補助及び交付金	(補助金) 水産多面的機能発揮対策	5,000	負担金補助及び交付金	(補助金) 水産多面的機能発揮対策	4,992
<b>合計(A)</b>		10,583	<b>合計(B)</b>		10,575

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-8	<b>主な理由</b>	水産多面的機能発揮対策活動実績に整合した補助金額の減
--------------------	----	-------------	----------------------------

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	漁業経営構造改善事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-014	
		予算所管課	産業振興部農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	農林水産業費	連絡先			
	項	水産業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 20 年度
	目	沿岸漁業構造改善事業費	根拠法令・要綱等	産地水産業強化支援事業実施要綱、産地水産業強化支援事業交付要綱、兵庫県農林水産部補助金交付要綱、水産資源回復対策施設整備費補助要綱		
	事業	沿岸漁場整備・構造改善事業		実施方法	直営	補助・助成
施策分野	3 産業・観光分野 3-3 水産業の振興	委託	指定管理			
個別計画	水産業振興計画					

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	市内ノリ養殖業協業体が輸入品に対し品質面・価格面に対抗できるよう経営体質を強化する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	大型ノリ自動乾燥機	補助事業により導入された乾燥機の数		基	2
<b>事業内容</b>	「漁業経営構造改善事業」 ノリ養殖業をはじめとする漁業の経営体質強化に向けた漁業関係施設の導入に対する補助金の交付(国費50/100 県費6~7/100)				
	H29年度分: ノリ養殖関連施設整備:ノリ加工場(付帯施設) 大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入				
	(実績) (H25.3月補正分)→H25年度へ繰越分: ノリ高性能刈取船導入 4件				
	(H26.3月補正分)→H26年度へ繰越分: 大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 1件 ノリ高性能刈取船導入 1件				
	(H28.3月補正分)→H28年度へ繰越分: ノリ養殖関連施設整備:ノリ加工場(付帯施設)、燃油タンク				
H28年度分: 大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入 ノリ養殖関連施設整備:冷蔵庫、ノリ選別場整備					

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.45	7/10 1/10	0.00
27決算	0	4,920	4,920	0	0	0	4,920	再任用	0.15	その他	0.00
28当初予算	246,790	4,155	250,945	248,850	0	0	2,095	任期付	0.00	合計	0.60
29当初予算	413,466	4,155	417,621	415,181	0	0	2,440				

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	130		旅費	近接地旅費	130
負担金補助及び交付金	(補助金) ノリ養殖業経営構造改善事業	246,660	負担金補助及び交付金	(補助金) 漁業経営構造改善事業	413,336		
<b>合計(A)</b>			246,790	<b>合計(B)</b>			413,466

予算増減 (B)-(A)	166,676	主な理由	大型ノリ自動乾燥機及び周辺機器導入・ノリ養殖関連施設:ノリ加工場(付帯施設)整備への事業量増に伴う補助金の増
-----------------	---------	------	--

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	水稲共済金交付事業  他 4 事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150003000-015		
		予算所管課	産業振興部農水産課				
		連絡先	(078)918-5017				
<b>関連予算科目</b>	会計	農業共済事業	事業所管課				
	款	事業支出	連絡先				
	項	農作物勘定支出	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 45 年度	
	目	農作物共済金	根拠法令・要綱等	農業災害補償法、明石市農業共済条例、明石市農業共済事業基金条例			
	事業	水稲共済金交付事業					
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他	
<b>個別計画</b>	農業基本計画		委託		指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	一定規模以上水稲を耕作している農家が不慮の事故によって受ける損失を補填して、農業経営の安定を図り、農業生産力の発展に資する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	①農家と国が掛金を半分ずつ負担して共済事業を行っている。 ・自然災害等による水稲被害が生じた場合に共済金を支払う。 ・被害が微少の場合は無事戻金として、掛金の一部を返還する。 ・水稲損害防止事業補助金の財源として、業務勘定へ繰り出す。 ・水稲共済の責任分担により、国及び農業共済組合連合会へ保険料を納付する。 ・前年度の剰余金を基金へ積立て、水稲共済不足金及び水稲損害防止事業並びに水稲無事戻金の財源とする。 ・共済金支払額(実績)H26:0円、H27:0円、H28:176千円				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	再任用	その他
27決算	1,108	6,280	7,388	0	0	1,108	6,280	正規	0.90	7/11 外	0.00
28当初予算	2,093	7,290	9,383	0	0	2,093	7,290	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	1,580	7,290	8,870	0	0	1,580	7,290	任期付	0.00	合計	0.90

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	負担金補助及び交付金	水稲共済金			296	負担金補助及び交付金	水稲共済金
負担金補助及び交付金	水稲無事戻金		1,000	負担金補助及び交付金	水稲無事戻金	700	
繰出金	業務勘定へ繰り出し		394	繰出金	業務勘定へ繰り出し	197	
公課費	連合会に支払う保険料		103	公課費	連合会に支払う保険料	99	
積立金	前年度剰余金を基金に積立		300	積立金	前年度剰余金を基金に積立	300	
	<b>合計(A)</b>		2,093		<b>合計(B)</b>		1,580

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-513	<b>主な理由</b>	水稲無事戻金交付額が減少したため。
--------------------	------	-------------	-------------------

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	家畜共済金交付事業  他 4 事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-016	
		予算所管課	産業振興部農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
<b>関連予算科目</b>	会計	農業共済事業	事業所管課			
	款	事業支出	連絡先			
	項	家畜勘定支出	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 45 年度
	目	家畜保険料	根拠法令・要綱等	農業災害補償法、明石市農業共済条例、明石市農業共済事業基金条例		
	事業	家畜保険料納付事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	農業基本計画		委託		指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	酪農家が乳牛の共済事故等の災害によって受ける損失を補填し、酪農業経営の安定を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	①農家と国が掛金を半分ずつ負担して共済事業を行っている。  ・乳牛の死亡、廃用事故等が生じた場合に共済金を支払う。 ・乳牛の疾病及び傷害事故が生じた場合に共済金を支払う。 ・家畜共済の責任分担により、国及び兵庫県農業共済組合連合会へ保険料を納付する。 ・乳牛の疾病及び傷害の事故について、兵庫県農業共済組合連合会に家畜診療に係る技術料を納付する。 ・前年度の剰余金を基金へ積立て、支払共済金等の財源とする。 ・共済金支払額(実績)H26:1,768千円、H27:1,136千円				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
27決算	3,588	5,940	9,528	0	0	3,588	5,940	正規	0.40	7/11/1	0.00
28当初予算	15,205	3,240	18,445	0	0	15,205	3,240	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	15,917	3,240	19,157	0	0	15,917	3,240	任期付	0.00	合計	0.40

28年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	負担金補助及び交付金	死産共済金			7,753	負担金補助及び交付金	死産共済金
負担金補助及び交付金	病傷共済金		1,733	負担金補助及び交付金	病傷共済金		1,743
公課費	連合会に支払う保険料		675	公課費	連合会に支払う保険料		799
公課費	家畜診療技術料		4,644	公課費	家畜診療技術料		4,672
積立金	前年度剰余金を基金に積立		400	積立金	前年度剰余金を基金に積立		500
<b>合計（A）</b>			15,205	<b>合計（B）</b>			15,917

予算増減 (B)-(A)	712	主な理由	牛の評価額が上がったため。
-----------------	-----	------	---------------

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	園芸施設共済金交付事業  他 3 事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-017	
		予算所管課	産業振興部農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
<b>関連予算科目</b>	会計	農業共済事業	事業所管課			
	款	事業支出	連絡先			
	項	園芸施設勘定支出	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 45 年度
	目	園芸施設共済金	根拠法令・要綱等	農業災害補償法、明石市農業共済条例、明石市農業共済事業基金条例		
	事業	園芸施設共済金交付事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	農業基本計画		委託		指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	施設園芸農家が不慮の事故によって受ける損失を補填して、農業経営の安定を図り、農業生産力の発展に資する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
<b>事業内容</b>	①農家と国が掛金を半分ずつ負担して共済事業を行っている。 ・自然災害等による園芸施設や内作物などに被害が生じた場合に共済金を支払う。 ・被害が少ない農家に無事戻金として、共済掛金の一部を返還する。 ・園芸施設共済の責任分担により、国及び農業共済組合連合会へ保険料を納付する。 ・前年度の剰余金を基金に積立て、園芸施設共済不足金及び無事戻金の財源とする。 ・共済金支払額(実績)H26:25千円、H27:0円				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	7/11/2	その他
27決算	121	2,320	2,441	0	0	121	2,320	正規	0.30	7/11/1	0.00
28当初予算	1,110	2,430	3,540	0	0	1,110	2,430	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	1,119	2,430	3,549	0	0	1,119	2,430	任期付	0.00	合計	0.30

28年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	負担金補助及び交付金	園芸施設共済金	640		640	負担金補助及び交付金	園芸施設共済金
負担金補助及び交付金	園芸施設共済無事戻金	180	180	負担金補助及び交付金	園芸施設共済無事戻金	180	
公課費	連合会に支払う保険料	240	240	公課費	連合会に支払う保険料	240	
積立金	前年度剰余金を基金に積立	50	50	公課費	前年度剰余金を基金に積立	70	
	<b>合計(A)</b>		1,110		<b>合計(B)</b>		1,119

予算増減 (B)-(A)	9	主な理由	被害が少ないことにより、積立金が増えたため。
-----------------	---	------	------------------------

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	一般管理事務(農水産課分)  他 6 事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150003000-018	
		予算所管課	産業振興部農水産課			
		連絡先	(078)918-5017			
<b>関連予算科目</b>	会計	農業共済事業	事業所管課			
	款	業務支出	連絡先			
	項	業務勘定支出	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 45 年度
	目	一般管理費	根拠法令・要綱等	農業災害補償法、明石市農業共済条例、明石市農業共済事業基金条例		
	事業	一般管理事務事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-2 農業の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	農業基本計画	委託		指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)</b>				
	農業は自然に支配されることが大きい産業であり、種々の災害により生じた損害を個々の農家で回復することは大変困難であるため、公的保険制度を実施することにより、被災農家の経営を安定させ、農業生産力の発展に資する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>

<b>事業内容</b>	①農業共済事業を実施するために必要な一般経費。				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水稲共済の損害評価にかかる経費。</li> <li>・水稲の病虫害を未然に防止するため、水稲損害防止事業として実施する一斉防除薬剤費用の一部を助成する。</li> <li>・乳牛の共済事故等の被害率を最小限にするため、繁殖障害等の特定損害防止事業の実施を県連合会に委託して実施する。</li> <li>・兵庫県農業共済組合連合会に支払う水稲、家畜、園芸施設の各共済事業の事務費賦課金</li> </ul>				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
27決算	2,651	3,210	5,861	0	0	2,651	3,210	正規	0.45	7/11/1	0.00
28当初予算	3,333	3,645	6,978	0	0	3,333	3,645	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	3,106	3,645	6,751	0	0	3,106	3,645	任期付	0.00	合計	0.45

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
	<b>28年度当初予算事業費明細</b>	報酬	損害評価会委員報酬		318	<b>29年度当初予算事業費明細</b>	報酬
報償費		水稲共済掛金納付組合報償費 農業共済協力員報償	453	報償費	水稲共済掛金納付組合報償費 農業共済協力員報償		428
旅費		近接地旅費	36	旅費	近接地旅費		36
需用費		消耗品費等 食糧費	350	需用費	消耗品費等 食糧費		403
負担金補助及び交付金		農業共済事務費賦課金 水稲損害防止費補助など	1,045	負担金補助及び交付金	農業共済事務費賦課金 水稲損害防止費補助など		790
その他			1,131	その他			1,131
	<b>合計(A)</b>		<b>3,333</b>		<b>合計(B)</b>		<b>3,106</b>

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-227	<b>主な理由</b>	水稲共済事務費賦課率が共済金額×0.7から共済金額×0.35に変更されたため。
--------------------	------	-------------	---

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	天文科学館運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0150004000-001	
		予算所管課	産業振興部市立天文科学館			
		連絡先	(078)919-5000			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	商工費	連絡先			
	項	商工費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 35 年度
	目	天文科学館費	根拠法令・要綱等	明石市立天文科学館条例、博物館法		
	事業	天文科学館運営事業				
施策分野	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画			委託		指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	観光施設・社会教育施設としての積極的な事業展開を行うとともに館の効率的な運営を図り、入館者の増加と満足度の向上を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	入館者数	入館者数	平成29年度	人	122000
グッズ等売上代金	オリジナルグッズなどミュージアムショップの売上代金	平成29年度	千円	3599	
<b>事業内容</b>	【平成27年度実績】				
	①ミュージアムショップ販売用として、開館55周年及びシゴセンジャーデビュー10周年の記念グッズを製作した。(需用費354千円)				
	②ブラック星博士の「ダジャレ大賞」を実施し、選ばれた20作品をデザインしたオリジナルグッズ(Tシャツ・ノート・シール)を製作し、販売した。(応募総数120作品、需用費422千円)				
	③天文科学館のさまざまな取り組みや天文学・宇宙科学の最新情報を発信・広報するため、館広報誌「星空のレシピ」を発行した。(需用費1,089千円 年6回、毎回7,000部)				
	【平成28年度実績】				
①来館記念品としてJSTM(実際に子午線をついにまたいだ)証明書の製作・販売を行った。(需用費232千円、5000枚、販売価格135円)					
②宇宙や天文をイメージした「オリジナル手ぬぐいデザインコンテスト」を実施し、選ばれた作品を商品化し、ミュージアムショップで販売した。(応募総数97作品、報償費85千円 / 手ぬぐい製作 需用費203千円、500枚、販売価格570円)					
③天文科学館のさまざまな取り組みや天文学・宇宙科学の最新情報を発信・広報するため、館広報誌「星空のレシピ」を発行した。(委託料1,043千円 年6回、毎回7,000部)					
【平成29年度実施予定】					
①市制100周年・開館60周年記念プレ事業の一環として「明石市立天文科学館スケッチコンテスト」を実施し、入選作品を展示する。また、オリジナルグッズとして「スケッチブック」「折本 子午線の旅」「プラネタリウム写真集」の製作・販売を行う。					
②軌道星隊シゴセンジャーの認知度を上げ、子午線や明石市の魅力を全国に発信するため、シゴセンジャーのLINEスタンプを製作・販売する。					
③天文科学館のさまざまな取り組みや天文学・宇宙科学の最新情報を発信・広報するため、館広報誌「星空のレシピ」を発行する。(年6回、毎回5,000部)					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/8/10	再任用	その他
27決算	13,194	26,968	40,162	0	0	8,679	31,483	正規	2.74	7/8/10	0.00
28当初予算	13,401	26,694	40,095	0	0	7,795	32,300	再任用	0.10	その他	0.00
29当初予算	14,240	26,694	40,934	0	0	9,225	31,709	任期付	1.60	合計	4.44

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	オリジナル手ぬぐいコンテスト賞金及び審査員謝礼等	255	報償費	スケッチコンテスト賞金及び謝礼、LINEスタンプデザイン謝礼	455
旅費	全国博物館協議会総会(東京)、日本プラネタリウム協議会総会(釧路)等	557	旅費	全国博物館協議会総会(東京)、日本プラネタリウム協議会総会(広島)等	490
需用費	プラネタリウム番組用懸垂幕、JSTM証明書、手ぬぐい等	4,920	需用費	プラネタリウム番組用懸垂幕、スケッチブック、折本子午線の旅等	5,620
役務費	電話料金、新聞広告料、案内看板掲出料、行事保険等	3,154	役務費	電話料金、新聞広告料、案内看板掲出料、行事保険等	3,147
使用料及び賃借料	電子コピー使用料、券売機リース料、レジスター賃借料等	2,300	使用料及び賃借料	電子コピー使用料、券売機リース料、レジスター賃借料等	2,300
その他	館広報誌委託料、日本博物館協議会費等	2,215	その他	館広報誌委託料、日本博物館協議会費、ショーケース他	2,228
<b>合計(A)</b>		13,401	<b>合計(B)</b>		14,240

予算増減(B)-(A)	839	主な理由	前年度は毎年発注している封筒や手提げ袋の予算要求を見送ったため。
-------------	-----	------	----------------------------------

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	天文科学館施設維持管理事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0150004000-002			
		<b>予算所管課</b>	産業振興都市立天文科学館					
		<b>連絡先</b>	(078)919-5000					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>					
	<b>款</b>	商工費	<b>連絡先</b>					
	<b>項</b>	商工費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 35 年度		
	<b>目</b>	天文科学館費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市立天文科学館条例、博物館法、建築基準法、消防法				
	<b>事業</b>	天文科学館施設維持管理事業						
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興	<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
<b>個別計画</b>			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	天文科学館の施設及び設備全般 プラネタリウム投影機、プラネタリウムドーム、展示設備、空調設備、消防設備、自家用電気工作物などを入館者が、安全・安心・快適に施設を利用できるように、適正に維持管理する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	施設設備の不具合による来館者に及ぼす重大な影響件数	施設設備の適正な維持管理ができていれば、入館者が安全・安心かつ快適に施設見学ができる。	平成28年度	件	0
<b>事業内容</b>	【平成27年度実績】				
	①設置から17年経過している太陽望遠鏡制御装置や16階反射望遠鏡の修繕を行った。(修繕費14,086千円)				
	②平成18年度に設置し、画像の劣化が著しいプラネタリウムドーム投影用プロジェクターの更新を行った。(備品購入費3,787千円)				
	③平成22年にオーバーホールしてから5年経過したプラネタリウムの整備点検を行った。(委託費3,456千円)				
	【平成28年度実績】				
①天文科学館中央監視盤装置ほか更新工事を行った。(契約金額72,164千円)					
②実際に子午線をまたいだ感動を体感してもらうため、漏刻前の子午線を自照式に改良する修繕を行った。(契約見込額1,997千円)					
③各階の来館者用トイレの一部和便器を洋便器に変更するなどの修繕を行った。(契約金額1,663千円)					
【平成29年度実施予定】					
①展示設備保守点検業務委託を行う。					
②館内での入館者対応のため、受付案内業務委託により受付館内業務を行う。					
③警備清掃業務委託により、館内及び駐車場警備、館内清掃業務を行う。					
④子午線上に設置している漏刻の修繕を行う。					
⑤ドーム内の照明をハロゲンランプからLED照明へ更新する。					
⑥屋外の外灯をHIDランプからLED照明へ更新する。					
⑦設置から19年が経過し、故障などが発生している電話設備を更新する。					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10以内	再任用	その他
27決算	101,638	19,926	121,564	0	16,000	4,239	101,325	正規	1.93	1/10以内	0.00
28当初予算	200,325	19,733	220,058	0	110,000	3,576	106,482	再任用	0.90	その他	0.00
29当初予算	100,624	19,733	120,357	0	0	5,000	115,357	任期付	0.40	合計	3.23

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	自照式子午線改良工事、光熱水費、プラネタリウム用消耗品等	22,260	需用費	ドーム内照明修繕、街灯修繕、光熱水費、プラネタリウム用消耗品等	26,737
役務費	通信運搬費、メールサーバー使用料等	512	役務費	通信運搬費、メールサーバー使用料等	512
委託料	受付案内業務委託、清掃警備業務委託、展示設備保守点検等	46,575	委託料	受付案内業務委託、清掃警備業務委託、展示設備保守点検等	51,257
使用料及び賃借料	土地賃借料、駐車場賃借料	20,718	使用料及び賃借料	土地賃借料、駐車場賃借料、電話設備賃借料	21,378
工事請負費	中央監視装置ほか更新工事	110,000	備品購入費	ワイヤレスマイク、CDプレイヤー、傘のしずく取り	740
備品購入費	待合椅子、簡易ベット	260			
<b>合計(A)</b>		200,325	<b>合計(B)</b>		100,624

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-99,701	<b>主な理由</b>	前年度は中央監視ほか更新工事(工事請負費)があったため。
--------------------	---------	-------------	------------------------------

# 平成29年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	プラネタリウム・展示事業	<b>新規/継続</b>	新規/継続	<b>事務事業の総点検の整理番号</b>	0150004000-003		
		<b>予算所管課</b>	産業振興都市立天文科学館				
		<b>連絡先</b>	(078)919-5000				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	商工費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	商工費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 35 年度	
	<b>目</b>	天文科学館費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市立天文科学館条例、明石市移動式プラネタリウム事業実施要綱、博物館法			
	<b>事業</b>	プラネタリウム・展示事業					
<b>施策分野</b>	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
<b>個別計画</b>				委託		指定管理	

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	入館者（乳幼児から高齢者まで）が、子午線の意義を学んだり、時・宇宙・科学に関する知見を深める機会を提供する。また幅広い企画事業や展示の充実を図り、より多くの方の来館を促す。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	プラネタリウム投影	人気のプラネタリウムは国内現役最古の貴重なものである。非常に価値の高い投影機を用いて充実した魅力的な内容を来館者に伝えた回数を成果指標とした。	H28年度	回	1300
山形講座、観望会、講演会、移動プラネタリウム等	市民文化の高揚を高めるため、星や宇宙に関する天文学や自然科学の情報を伝える出前講座など開催した回数を成果指標とした。	H28年度	回	130	
<b>事業内容</b>	【平成27年度実績】				
	①開館55周年事業（記念講演会など）、シゴセンジャー10周年記念事業を実施し全国に発信した。（報償費111千円、使用料及び賃借料64千円）				
	②日本で初めて、滋賀県大津市で実施している漏刻祭の再現イベントを行い、「時のまち・明石」や「時の記念日」を全国に発信した。（委託料542千円）				
	③冥王星探査や日本人宇宙飛行士などをテーマとし、時期に応じた魅力あるプラネタリウム投影をおこなうとともに、充実した特別展（紙の宇宙博2015など）を開催し、宇宙・科学に関する知見を深める機会を提供した。（委託料891千円）				
	【平成28年度実績】				
①日本標準時制定130周年に特別展「隕石展」や長寿日本ープラネタリウムをアピールするために特別展「プラネタリウム展」など魅力ある事業を展開した（委託料7,210千円）。					
②子午線標識など東経135度線上にある10か所のポイントを測量し、今後更に子午線を活用した事業を推進するための環境を整備した。（委託料432千円）					
③学校の利用促進など、情報発信につとめた（教師のための博物館の日）。					
④移動式プラネタリウム（7回）、字幕投影（1回）、ベビープラネタリウム（4回）など対象ごとの事業を充実させた。					
【平成29年度実施予定】					
①市制100周年・開館60周年プレ事業として、特別展「ノーベル賞」展及び「アポロ展」等を開催する。					
②開館60周年を契機とした展示などの改修のあり方を検討する。					
③プラネタリウムの一般投影、字幕投影やベビープラネタリウム、特別講演会の充実を図る。					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				28年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
27決算	18,065	46,306	64,371	0	0	39,338	25,033	正規	5.33	7/11/1	0.00
28当初予算	17,683	45,773	63,456	0	0	33,854	29,602	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	18,389	45,773	64,162	0	0	38,000	26,162	任期付	1.00	合計	6.33

区分（節）	内容	金額	区分（節）	内容	金額
報償費	天ボラ、投影用原画作成、天文講演会、特別行事出演者等謝礼	5,205	報償費	天ボラ、投影用原画作成、講演会、検討委員会、行事出演者等	5,705
旅費	投影及び特別展資料調査・収集旅費、学芸員研修旅費等	224	旅費	投影及び特別展資料調査・収集旅費、学芸員研修旅費等	275
需用費	展示資料、天文・投影解説パンフレット、行事チラシ印刷等	3,702	需用費	展示資料、天文・投影解説パンフレット、行事チラシ印刷等	3,832
役務費	展示資料、特別行事楽器運搬費天ボラ保険料等	570	役務費	展示資料、特別行事楽器運搬費天ボラ保険料等	1,020
委託料	投影番組、宇宙のタイムカプセル・隕石展、プラネタリウム展等	7,210	委託料	投影番組、ノーベル賞展、アポロ展等	6,660
その他	天体観測用交換レンズ、天体望遠鏡保管棚、惑星撮像装置等	772	その他	天体観測用交換レンズ、観測装置収納庫、天体用分光観測装置他	897
<b>合計（A）</b>		17,683	<b>合計（B）</b>		18,389

<b>予算増減（B）-(A)</b>		706	<b>主な理由</b>	展示等の更新検討にかかる経費による増。
--------------------	--	-----	-------------	---------------------